Environmental, Social and Governance Data Book 2026

大塚グループ ESG データブック 2026

Otsuka
大塚ホールディングス

発行日：2026年9月10日

編集方針

Editorial Policy

編集方針

本データブックの位置づけ

「大塚グループ ESGデータブック」（以下「本データブック」）は、従業員、顧客、ビジネスパートナー、社会、株主などすべてのステークホルダーの皆さまに対し、当社グループのサステナビリティに関する定量情報を提供することを目的としています。

報告対象範囲

本データブックでは、原則として大塚ホールディングス株式会社およびその連結子会社（以下、大塚グループ）を対象に収集したデータを掲載しています。対象範囲については、表中や注釈などで補足しています。

報告対象期間

2025年度（2025年1月1日～2025年12月31日）
ただし、一部、対象期間の範囲外のデータが含まれている場合があります。

ディスクレーマー

本データブックに掲載している情報は、可能な限り正確な情報を掲載するように努めていますが、掲載後に誤りが見つかったものや改善を行ったものについては随時修正を行うこととしています。

参考にしたスタンダードおよびガイドライン

本データブックは、以下のガイドラインを参照して作成しています。

- GRI Standards
- IFRS Sustainability Disclosure Standards（S1, S2）
- GHG Protocol

第三者保証

本データブックに記載しているデータのうち、エネルギーデータについては、KPMGあずさサステナビリティ株式会社による第三者保証を受けています。温室効果ガス排出量スコープ1、2（エネルギー消費量を含む、エネルギー起源の二酸化炭素排出量）、スコープ3（カテゴリ1）等の保証を受けており、排出量の傾向の把握と改善に向けた取り組みを進めています。
第三者保証についてはこちらに掲載しています。

エネルギーデータ

目次・会社概要

Contents / Corporate Profile

目次

環境 Environment

- 対象範囲 …… p.10
- カーボンニュートラル …… p.11
- サーキュラーエコノミー …… p.13
- ウォーターニュートラル …… p.16
- 汚染防止 …… p.17
- 事業のライフサイクルにわたるマテリアルバランス　p.18

社会（人財） Social (People)

- 対象範囲 …… p.20
- 従業員の状況 …… p.21
- インクルーシブな職場環境づくり …… p.23
- 労働安全衛生 …… p.24
- 健康経営 …… p.24
- 専門人財 …… p.25
- 教育研修 …… p.25

ガバナンス Governance

- コーポレートガバナンス …… p.27

国際認証 International Certification

- 国際認証の取得状況（環境・品質・食品安全） …… p.31

会社概要

企業理念

Otsuka-people creating new products for better health worldwide

世界の人々の健康に貢献する革新的な製品を創造する

大塚ホールディングス企業概要（2025年12月末現在）

会社名	大塚ホールディングス株式会社 (Otsuka Holdings Co., Ltd.)
設立	2008年7月8日
代表者	代表取締役社長 兼 CEO　井上 眞（いのうえ まこと）
資本金	816億90百万円
本社	〒101-0048　東京都千代田区神田司町二丁目9番地
東京本部	〒108-8241　東京都港区港南二丁目16番4号 品川グランドセントラルタワー
電話番号	03-6717-1410（代表）
従業員	224名（大塚ホールディングス連結従業員数：37,758名）
事業内容	医療関連事業、NC関連事業※、消費者関連事業、その他の事業を営む会社の株式を所有することによる当該会社の事業活動などの支配および管理ならびにそれに付帯関連する一切の事業など

※NC：Nutraceuticals（ニュートラシューティカルズ）=nutrition（栄養）+pharmaceuticals（医薬品）

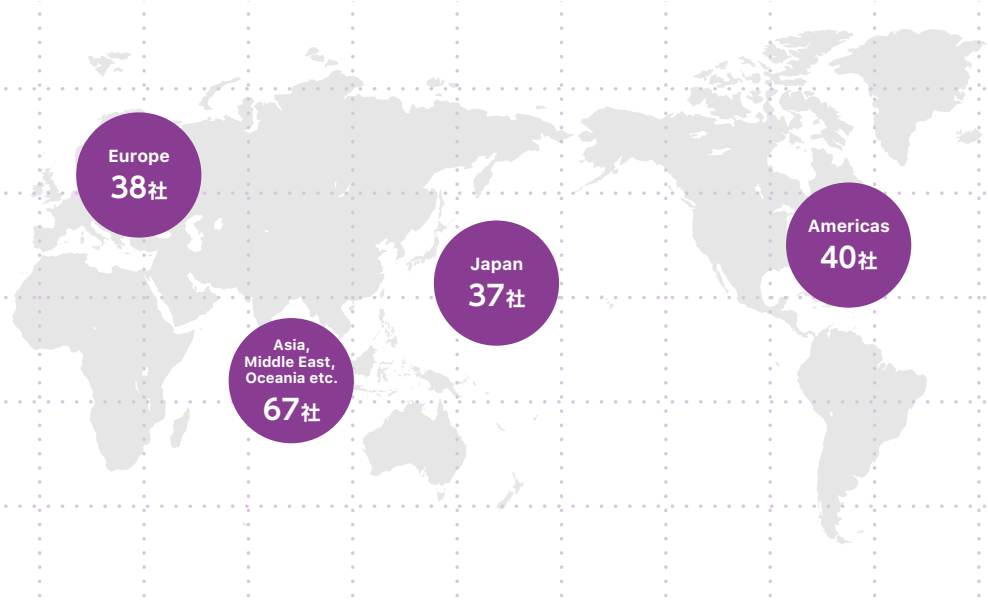
グループ構成

主要7事業会社 概要

大塚製薬	**一人ひとりの可能性に向き合うトータルヘルスケアカンパニー** “Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、未充足の医療ニーズに新たな価値を提供する医療関連事業と、科学的根拠を持った独創的な製品やサービスにより日々の健康維持・増進をサポートするニュートラシューティカルズ関連事業を通じて、人々のWell-beingの実現に向けて取り組んでいます。
大塚製薬工場	**大塚グループ発祥の会社　80年にわたり輸液事業に取り組む日本の輸液のリーディングカンパニー** “The Best Partner in Clinical Nutrition Worldwide”（世界中の臨床栄養領域における患者さん、医療従事者のベストパートナーを目指す）を経営ビジョンとし、医療用医薬品、医療機器のみならず、経口補水液をはじめとするメディカルフーズ、OTC医薬品（一般用医薬品）等、さまざまなニーズに対応した革新的な製品を創造し、日本・アジアを中心にグローバルで事業を展開しています。
大鵬薬品工業	**がん領域に取り組んで半世紀国内外の患者さんと生活者のために** 「私たちは人びとの健康を高め 満ち足りた笑顔あふれる 社会づくりに貢献します。」を企業理念とし、「がん」、「免疫関連疾患」の2領域に注力する研究開発型スペシャリティファーマです。特にがん領域においては、国内におけるリーディングカンパニーの一つとして知られており、グローバル化も積極的に推進しています。コンシューマーヘルスケア事業では、生活者に寄り添った新しくユニークな商品を開発し、提供しています。
大塚倉庫	**ロジスティクス（物流）領域で世界の人々の健康に貢献** 創業以来、一貫して医薬品・食品の物流を中心に事業展開を行っています。大塚グループの医薬品、飲料・食品、日用品の3分野に特化した共通プラットフォームを構築し、外部メーカーとの共同物流により、最適なロジスティクスの提供を推進。近年では、ITを駆使したコネクティッド・ロジスティクスを実現し、物流の革新に挑戦しています。
大塚化学	**「素材の力」を顧客とともに創造的に「かたち」にする会社** 大塚化学の素材力をKATACHIにするビジネス、すなわち「KATACHIBusiness」を重要なテーマとして掲げ、これまでの「素材ビジネス」に加え、部品のような「かたち」ある製品群を「KATACHI Business」として組み合わせることにより、世界中のお客さまの多様な困りごとに確実に応える会社として、グローバルに成長することを目指していきます。それにより、お客さまのニーズに迅速に寄り添った革新的な製品を開発していきます。
大塚食品	**食は心にはじまり「美味・安全・安心・健康」を創る** 食品・飲料の製造、販売、および輸入販売事業を展開する大塚食品は、"食は心にはじまり「美味・安全・安心・健康」を創る"の企業理念のもと、世界初の市販用レトルト食品「ボンカレー」をはじめ、おいしさ、斬新なアイデアと技術、確かな品質で人々の豊かな食生活に貢献する"新しい食"を提案しています。
大塚メディカルデバイス	**新たな治療選択肢の提供で医療の未来に貢献** 大塚メディカルデバイス株式会社は、医薬品事業を中核に持つ大塚グループの中で、医療機器事業を将来の柱の一つとする、という目標を掲げて2011年2月に設立されました。これまで大塚グループで培ってきた医薬品開発などの知見と技術力を融合し、独創的な医療機器をグローバルで開発、製造・販売しています。

大塚グループの事業基盤

従業員数	会社数	研究所	工　場
37,758名	182社	37カ所	111カ所
国内　14,024名 海外　23,734名	国内　37名 海外　145名	国内　18カ所 海外　19カ所	国内　46カ所 海外　65カ所

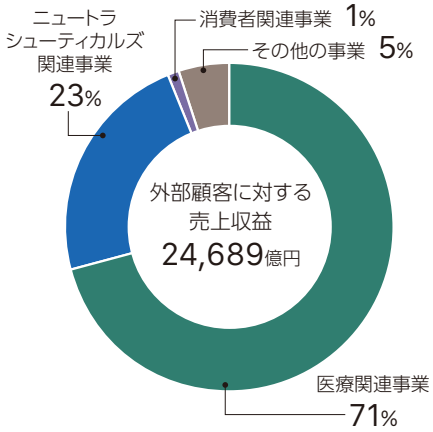


（2025年12月末現在）
※範囲：大塚HDおよび連結子会社

売上収益

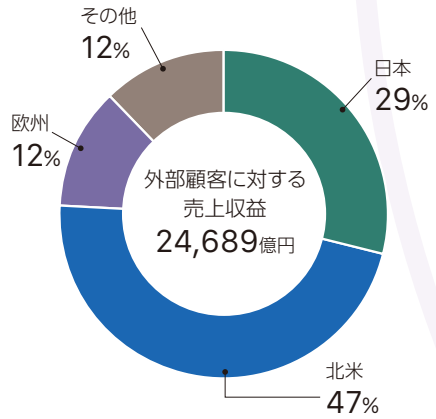
2025年度　売上収益	24,689億円
2025年度　事業収益※	4,461億円

事業セグメント別売上収益



医療関連事業	17,442億円
ニュートラシューティカルズ関連事業	5,776億円
消費者関連事業	346億円
その他の事業	1,124億円

市場別売上収益（売先別情報）



日本	7,181億円
北米	11,689億円
欧州	2,849億円
その他	2,970億円

※事業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費＋持分法投資利益－研究開発費

環　境

Environment

環境

2050年環境ビジョン「ネットゼロ」ー事業活動のすべての環境負荷をゼロにー

環境重要項目

環境重要項目	カーボンニュートラル	サーキュラーエコノミー	ウォーターニュートラル	バイオダイバーシティ
目指す姿	地球温暖化により発生する気候変動の抑制	資源利用の抑制・循環利用	資源利用の維持・保全	自然資源の持続可能な安定調達
目標	【2028年目標】 ●CO_2排出量の削減 Scope1、2：50%削減（2017年比） Scope3：2050年カーボンニュートラルに向けた取り組み ●自己創出再生可能エネルギー20%	【2028年目標】 ●単純焼却と埋立を50%削減（2019年比） ●食品ロス削減計画の策定と実行 【2030年目標】 ●PETボトルにおけるリサイクル原料および植物由来原料の使用割合100%	【2028年目標】 ●水ストレス地域の事業拠点での水利用戦略の立案 ●水資源管理プログラムの全拠点展開 ●水使用量10%削減（2023年比）	【2028年目標】 ●RSPO認証パーム油を100%利用 ●サステナブルな紙を100%利用

環境データ　対象範囲の詳細

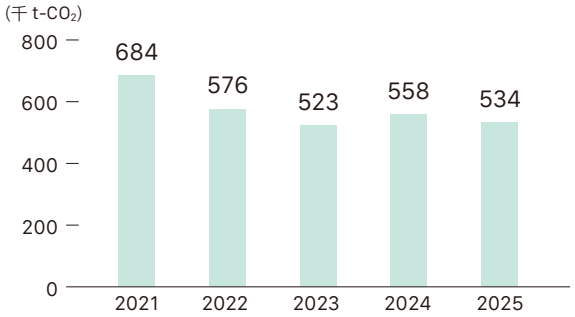
地　域	拠　点	会社数	会社名
グローバル	日本＋海外	58社	日本＋海外
日　本	日　本	17社	1. 大塚製薬　2. 大塚製薬工場　3. 大鵬薬品　4. 大塚倉庫　5. 大塚化学　6. 大塚食品　7. 東山フイルム　8. 大塚テクノ 9. ジェイ・オー・ファーマ　10. イーエヌ大塚製薬　11. 大塚包装　12. 大塚電子　13. JIMRO　14. 大塚オーミ陶業 15. 日本理化学工業　16. 岡山大鵬薬品　17. シンクレスト
海　外		41社	
アジア	中　国	11社	18. 四川大塚製薬　19. 浙江大塚製薬　20. 天津大塚飲料　21. 大塚慎昌(広東)飲料　22. 蘇州大塚製薬　23. 南京大塚泰邦科技 24. 楽山大塚材料科技　25. 張家港大塚化学　26. 大塚華南精密機械(深圳)　27. 上海大塚食品　28. 山東大塚食品
	台　湾	1社	29. 台湾大塚製薬
	韓　国	2社	30. 韓国大塚製薬　31. KOC
	インドネシア	4社	32. アメルタインダ大塚　33. 大塚インドネシア　34. ヴィダトラバクティ　35. ラウタン大塚ケミカル
	インド	2社	36. 大塚製薬インド　37. 大塚ケミカルインディア
	ベトナム	2社	38. 大塚製薬ベトナム　39. 大塚テクノベトナム
中　東	エジプト	2社	40. エジプト大塚製薬　41. 大塚エル・オブール製薬エジプト
	パキスタン	1社	42. 大塚パキスタン
北　米	米　国	7社	43. ファーマバイト　44. リッジヴィンヤーズ　45. ケンブリッジアイソトープラボラトリーズ 46. クリスタルガイザーウォーターカンパニー　47. フードステイト　48. CILアイソトープセパレーション　49. 大塚ケミカルアメリカ
	カナダ	2社	50. 2768691カナダ　51. デイヤフーズ
欧　州	フランス	2社	52. ニュートリション エ サンテ　53. ユーリソトップ
	ドイツ	1社	54. アドバンスドバイオケミカルコンパウンド
	チェコ	1社	55. インターファーマプラハ
	スペイン	3社	56. ニュートリション エ サンテ イベリア　57. ヘブロン　58. トロセレンイベリカ

環境データ　カーボンニュートラル

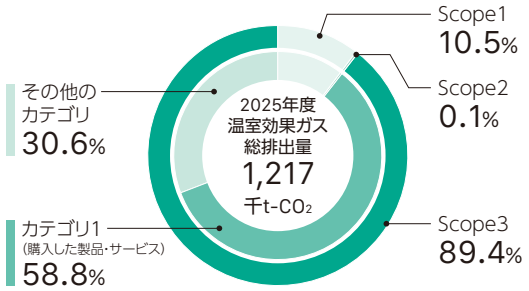
分野	項目（使用量）	集計範囲	単位	2017(基準年)	2021	2022	2023	2024	2025
エネルギー	電力	グローバル計	千kWh	792,850	503,399	405,636	377,064	378,943	335,056
		日本		379,647	93,177	80,972	64,306	56,694	37,721
		海外		413,203	410,221	324,664	312,758	322,249	297,335
	CO_2フリー電力	グローバル計		0	265,242	424,719	442,208	407,698	437,918
		日本		0	226,690	289,010	310,430	262,043	280,512
		海外		0	38,552	135,709	131,778	145,655	157,406
	天然ガス（都市ガス含む）	グローバル計	千m^3	82,634	68,084	59,718	63,004	73,551	73,223
		日本		31,900	31,153	22,696	22,339	30,957	32,204
		海外		50,734	36,930	37,022	40,666	42,594	41,019
	石炭	グローバル計	t	28,201	60,203	55,502	53,492	61,532	60,802
		日本		0	0	0	0	0	0
		海外		28,201	60,203	55,502	53,492	61,532	60,802
	蒸気	グローバル計		366,448	355,317	345,182	314,789	291,124	289,816
		日本		158,398	152,010	139,282	129,757	124,323	123,082
		海外		208,050	203,307	205,900	185,032	166,801	166,734
	LNG	グローバル計		12,316	16,142	18,735	18,371	18,992	18,036
		日本		12,201	15,729	18,735	18,371	18,992	18,036
		海外		115	413	0	0	0	0
	A重油	グローバル計	kL	11,762	5,025	2,762	2,183	1,880	395
		日本		11,326	5,025	2,762	2,183	1,880	395
		海外		436	0	0	0	0	0
	LPG	グローバル計	t	5,075	5,990	5,523	5,323	5,069	4,987
		日本		4,745	5,664	5,473	5,278	5,023	4,942
		海外		330	327	50	45	46	45
	軽油	グローバル計	kL	767	452	554	964	1,371	1,212
		日本		44	20	18	17	16	17
		海外		723	432	536	948	1,355	1,195
	灯油	グローバル計		143	133	139	133	127	129
		日本		143	133	139	133	0	0
		海外		0	0	0	0	127	129
	ガソリン	グローバル計		52	48	52	35	43	28
		日本		52	48	52	35	43	28
		海外		0	0	0	0	0	0
	空調蒸気	グローバル計	GJ	1,253	1,198	1,397	1,025	985	1,066
		日本		1,253	1,198	1,397	1,025	985	1,066
		海外		0	0	0	0	0	0
	温水	グローバル計		538	1,371	1,461	1,579	1,428	1,404
		日本		267	138	162	139	190	180
		海外		271	1,233	1,299	1,440	1,238	1,224
	冷水	グローバル計		11,556	3,897	4,087	4,910	4,942	4,837
		日本		11,556	3,897	4,087	4,910	4,942	4,837
		海外		0	0	0	0	0	0
再生可能エネルギー	太陽光発電	グローバル計	千kWh	307	6,727	15,152	20,492	24,595	32,644
		日本		185	4,069	4,417	5,628	6,809	7,599
		海外		122	2,658	10,735	14,864	17,786	25,045
	バイオマス	グローバル計	千t	22	13	17	14	12	11
		日本		22	0	0	0	0	0
		海外		0	13	17	14	12	11

環境データ　カーボンニュートラル

CO_2排出量（Scope1, 2）



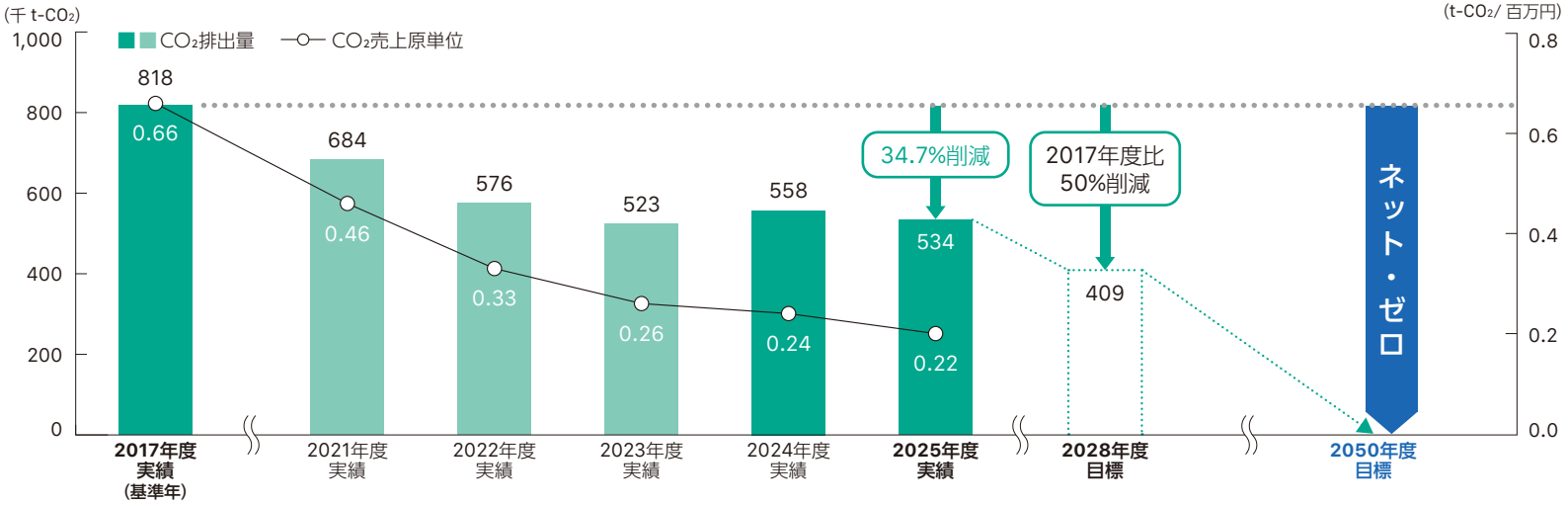
温室効果ガス排出量（Scope1,2,3※）



※データの範囲：
大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品、大塚化学、大塚食品の5社

分野	項目		集計範囲	単位	2017（基準年）	2021	2022	2023	2024	2025	削減率
CO_2	排出量		グローバル計	t-CO_2	817,948	683,702	575,816	522,671	557,567	533,739	35%
			日本		325,175	188,999	164,784	153,727	168,565	157,543	52%
			海外		492,773	494,704	411,032	368,944	389,002	376,196	24%
		Scope1	グローバル計		384,370	362,336	333,153	327,309	368,733	360,079	6%
		Scope2			433,578	321,366	242,662	195,362	188,833	173,660	60%
	売上原単位			t-CO_2/百万円	0.66	0.46	0.33	0.26	0.24	0.22	

ネットゼロに向けたロードマップ



削減ロードマップ：具体的手段の展開

環境データ　カーボンニュートラル

分野	項目		集計範囲	単位	2017(基準年)	2021	2022	2023	2024	2025
CO_2	CO_2排出量（Scope1,2,3）		日本※1	千t-CO_2	1,344	1,030	1,110	1,107	1,185	1,217
	Scope3	カテゴリ 1(購入した製品・サービス)		t-CO_2	714,306	592,537	648,624	664,646	698,157	715,739
		カテゴリ 2(資本財)			66,448	38,763	85,592	62,083	82,447	92,328
		カテゴリ 3(Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動)			31,100	34,167	30,272	35,423	35,448	33,624
		カテゴリ 4(上流の輸送)			74,016	70,519	72,548	73,671	72,476	70,446
		カテゴリ 5(事業上の廃棄)			12,040	13,535	10,966	10,254	12,233	12,328
		カテゴリ 6(出張)			11,918	5,413	8,285	13,576	13,354	16,501
		カテゴリ 7(通勤)			6,407	5,917	5,679	6,126	6,105	6,156
		カテゴリ 8(上流のリース資産)			12,137	7,258	7,294	6,940	6,350	5,984
		カテゴリ 9(下流の輸送)			21,938	20,736	22,480	21,608	21,373	21,364
		カテゴリ10(販売した製品の加工)					該当なし※2			
		カテゴリ11(販売した製品の使用)			85,262	79,452	80,051	79,728	85,894	92,616
		カテゴリ12(販売した製品の廃棄)			33,350	21,163	22,879	21,542	21,797	21,038
		カテゴリ13(下流のリース資産)					該当なし※2			
		カテゴリ14(フランチャイズ)					該当なし※2			
		カテゴリ15(投資)					該当なし※2			
		合計			1,068,921	889,462	994,670	995,597	1,055,635	1,088,125

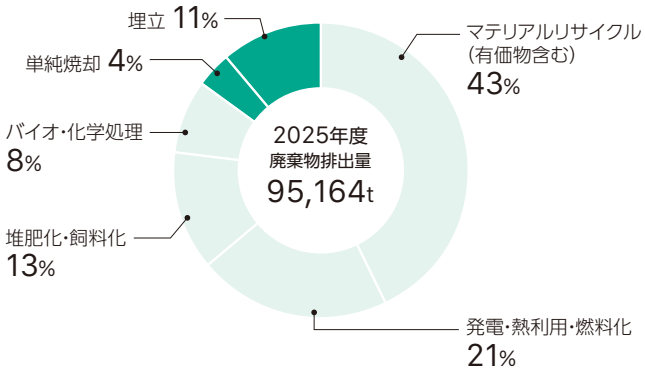
環境データ　サーキュラーエコノミー

分野	項目		集計範囲	単位	2019(基準年)	2021	2022	2023	2024	2025
原料	原料		日本※1	t	125,289	114,771	119,541	124,353	123,962	117,423
包材	プラスチック系	PET関連			14,376	12,028	14,416	15,593	15,022	14,421
		その他			17,783	14,998	15,675	15,833	16,093	15,772
	紙・段ボール系				36,388	32,481	36,173	35,446	35,266	33,232
	その他				95,658	88,949	92,812	81,073	84,133	75,955

※1　集計範囲：大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品、大塚化学、大塚食品の5社
※2　該当なしの理由：大塚グループの事業セクターに該当しない、もしくはインパクトが極めて小さいため

環境データ　サーキュラーエコノミー

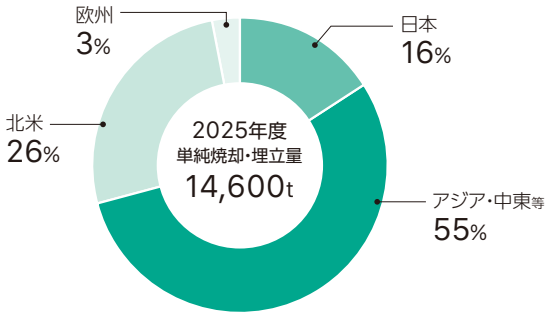
廃棄物排出量の内訳



分野	項目		集計範囲	単位	2019（基準年）	2021	2022	2023	2024	2025	削減率
廃棄物	単純焼却・埋立量		グローバル計	t	18,463	—	18,031	15,234	16,433	14,579	21%
			日本		3,933	—	2,737	1,943	2,286	2,345	40%
			海外		14,530	—	15,294	13,291	14,147	12,234	16%
	総排出量		グローバル計		100,126	93,895	92,943	85,036	90,559	95,164	5%
			日本		43,083	35,246	30,820	33,576	35,068	32,844	24%
			海外		57,043	58,649	62,123	51,460	55,491	62,320	-9%
		非有害廃棄物	グローバル計		90,418	83,064	82,400	74,951	78,813	85,107	6%
		有害廃棄物			9,708	10,831	10,543	10,085	11,746	10,057	-4%
	非有害廃棄物	再資源化量	グローバル計		66,637	59,864	58,526	59,857	62,748	67,230	
			日本		36,487	28,178	25,347	29,073	26,258	26,397	
			海外		30,151	31,686	33,179	30,784	36,490	40,832	
		マテリアルリサイクル	グローバル計		39,976	35,466	34,332	13,963	35,020	39,052	
		熱回収			9,504	8,718	9,429	11,364	14,817	15,803	
		堆肥化・飼料化			17,158	15,680	14,765	34,531	12,910	12,375	
		単純焼却量	グローバル計		2,314	2,838	1,709	1,487	1,781	2,104	
			日本		1,694	1,748	1,328	1,182	928	1,129	
			海外		620	1,090	381	305	853	974	
		埋立量	グローバル計		12,241	11,430	12,657	10,725	11,093	8,847	
			日本		107	111	205	81	98	105	
			海外		12,134	11,319	12,452	10,643	10,995	8,742	
		バイオ処理・化学処理	グローバル計		9,226	8,934	9,508	2,881	3,192	6,926	
			日本		1,025	697	660	715	821	1,466	
			海外		8,201	8,237	8,848	2,168	2,371	5,460	

環境データ　サーキュラーエコノミー

廃棄物単純焼却・埋立量地域別内訳

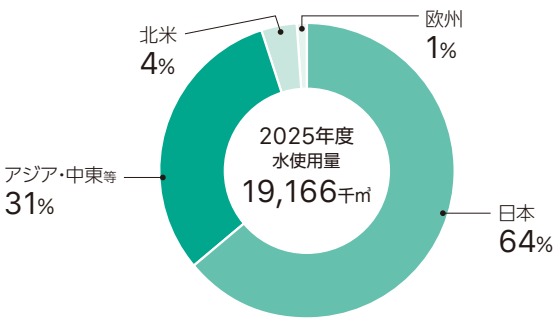


分野	項目		集計範囲	単位	2019(基準年)	2021	2022	2023	2024	2025
廃棄物	有害廃棄物※	再資源化量	グローバル計	t	5,074	5,450	6,365	6,585	7,852	6,137
			日本		1,516	2,174	1,932	1,784	2,316	2,586
			海外		3,558	3,276	4,433	4,801	5,535	3,551
		マテリアルリサイクル			2,633	2,257	3,155	3,446	4,183	2,013
		熱回収			2,441	3,193	3,210	3,139	3,669	4,124
		堆肥化・飼料化			0	0	0	0	0	0
		単純焼却量	グローバル計		2,389	2,694	1,661	1,090	1,440	1,438
			日本		2,124	2,235	1,201	678	1,244	1,101
			海外		265	459	460	412	197	337
		埋立量	グローバル計		1,520	2,265	2,003	1,932	2,119	2,191
			日本		9	1	2	2	17	9
			海外		1,511	2,264	2,001	1,931	2,102	2,182
		バイオ処理・化学処理	グローバル計		726	421	514	478	334	291
			日本		122	102	144	61	167	49
			海外		604	319	370	416	167	242

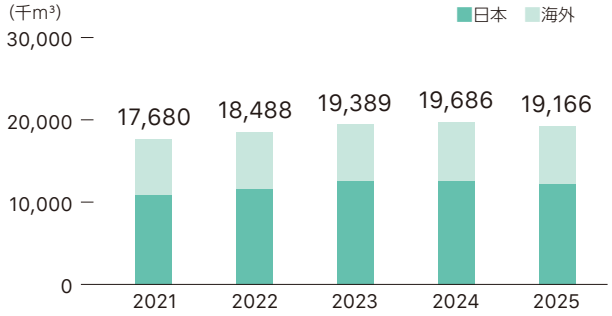
※国内は特別管理産業廃棄物、海外は各国の基準での分類

環境データ　ウォーターニュートラル

水使用量地域別内訳



水使用量の推移



分野	項目		集計範囲	単位	2023(基準年)	2021	2022	2024	2025	削減率
水	水使用量		グローバル計	千m³	19,389	17,680	18,488	19,686	19,166	1%
			日本		12,553	10,909	11,629	12,533	12,206	3%
			海外		6,836	6,772	6,859	7,153	6,960	-2%
	水利用効率		グローバル計	m³/百万円	9.60	11.80	10.64	8.45	7.76	
	水源別　取水量	上水・水道水・工業用水	日本	千m³	11,316	9,654	10,399	11,310	11,053	
			アジア・中東等		3,325	3,275	3,264	3,463	3,177	
			北米		445	407	390	560	643	
			欧州		195	212	220	167	167	
		河川水	日本		85	123	96	80	77	
			アジア・中東等		0	0	0	0	0	
			北米		0	0	0	0	0	
			欧州		1	2	2	2	4	
		地下水	日本		1,152	1,131	1,134	1,143	1,076	
			アジア・中東等		2,698	2,708	2,755	2,815	2,825	
			北米		148	137	201	121	121	
			欧州		24	32	26	25	24	
	排出先別　排水量※	総排水量	グローバル計		14,404	15,122	14,407	14,555	14,154	
		河川・湖沼			10,275	11,194	10,560	10,251	9,905	
		地下浸透			1	4	1	2	1	
		海域			1,246	1,051	1,118	1,052	1,123	
		第三者処理（市営下水道ほか）			2,883	2,873	2,729	3,250	3,125	

※国や地域の法令を遵守

環境データ　汚染防止

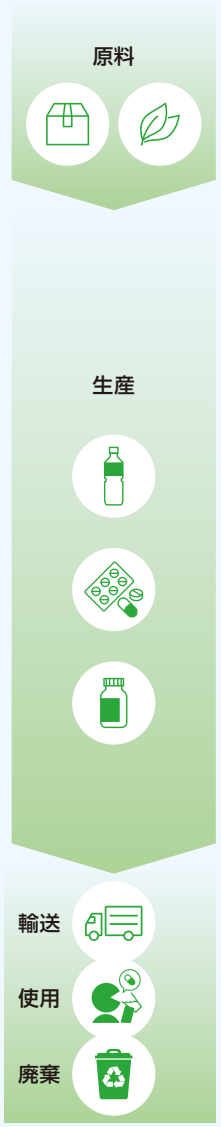
分野	項目	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
大気汚染物質	NOx（窒素酸化物）	日本※	t	75	67	73	232	217
	SOx（硫黄酸化物）			2	1	0.5	0.4	0.4
	ばいじん			3	7	5	3	3
水質汚染物質	COD（化学的酸素要求量）			52	46	40	45	35
	SS（浮遊物質）			41	33	32	31	30

※集計範囲：大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品、大塚化学、大塚食品の5社

事業のライフサイクルにわたるマテリアルバランス※1

INPUT

			単位	合計
原料（医薬品、糖類）			t	117,423
包材				139,380
	プラスチック系	PET関連		14,421
		その他		15,772
	紙・段ボール系			33,232
	その他			75,955
燃料			GJ	2,425,483
	油類	ガソリン		443
		灯油		4,351
		軽油		445
		A重油		7,408
	ガス類	LPG		174,909
		LNG		813,065
		都市ガス		1,424,861
電力				1,259,329
	一般電力			749
	CO_2フリー電力			834,627
	その他電力※2			423,953
エネルギー				337,309
	蒸気・温水・冷水			12,761
	産業用蒸気（冷水含む）			324,548
販売副生				743,042
水			千m^3	11,485
	河川水			77
	工業用水			7,593
	上水			3,098
	井水			718
	その他（雨水など）			0
輸送量			千トンキロ	943,879



OUTPUT

		単位	合計
Scope3	カテゴリー 1（購入した製品・サービス）	t-CO_2	715,739
Scope1※3		t-CO_2	125,748
Scope3	カテゴリー 3（Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動）		33,624
Scope2	マーケット基準		419
	ロケーション基準		101,512
Scope3※4	カテゴリー 2（資本財）	t-CO_2	92,328
	カテゴリー 4（上流の輸送）		70,446
	カテゴリー 5（事業上の廃棄）		12,328
	カテゴリー 6（出張）		16,501
	カテゴリー 7（通勤）		6,156
	カテゴリー 8（上流のリース資産）		5,984
	カテゴリー 9（下流の輸送）		21,364
	カテゴリー11（販売した製品の使用）		92,616
	カテゴリー12（販売した製品の廃棄）		21,038

※1：大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品、大塚化学、大塚食品の5社　※2：コージェネレーションシステムや太陽光による発電　※3：エネルギー起源の直接排出+フロン漏えい量・炭酸飲料生産時の直接排出など　※4：カテゴリ10,13~15 は該当なし

社会（人財）

Social (People)

社会（人財）データ　対象範囲

地域	拠点	会社数	連結売上収益割合	会社名
グローバル	日本+海外	30社	78.1%	下記1～30
日　本	日　本	19社	31.3%	1. 大塚ホールディングス　2. 大塚製薬　3. 大塚製薬工場　4. 大鵬薬品　5. 大塚倉庫　6. 大塚化学　7. 大塚食品 8. 大塚メディカルデバイス　9. 大塚電子　10. 大塚テクノ　11. 岡山大鵬薬品　12. 大塚包装　13. 大塚オーミ陶業 14. 東山フイルム　15. 大塚ウエルネスベンディング　16. JIMRO　17. 大塚ビジネスサポート　18. イーエヌ大塚製薬 19. ジェイ・オー・ファーマ
海　外	海　外	11社	46.8%	20. 大塚ファーマシューティカルD&C　21. 大塚アメリカファーマシューティカル　22. ファーマバイト 23. 大塚ファーマシューティカルヨーロッパ　24. ニュートリション エ サンテ　25. アメルタインダ大塚 26. 大塚慎昌（広東）飲料　27. 天津大塚飲料　28. 浙江大塚製薬　29. 大塚インドネシア　30. 大鵬オンコロジー

社会（人財）データ　従業員の状況

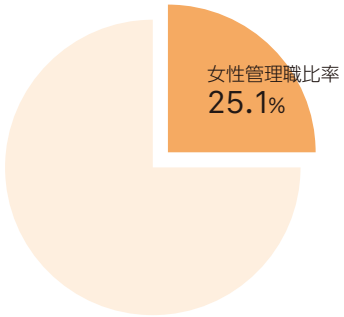
項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
地域別従業員	182社※3	合　計	名	33,226	33,282	34,388	35,338	37,758
	37社※3	日　本	%	39.7	39.3	38.9	38.5	37.1
	145社※3	海　外		60.3	60.7	61.1	61.5	62.9

項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
従業員※1の人数	30社※4	グローバル	名	15,923	16,274	13,240	23,612	23,852
	19社※5	日　本		12,520	12,571	13,240	13,440	13,752
従業員の状況　男性	30社※4	グローバル	%	71.8	71.0	76.5	68.0	67.4
女性				28.2	29.0	23.5	32.0	32.6
管理職人数	30社※6	グローバル	名	3,887	3,874	5,437	6,614	6,425
	19社※5	日　本		3,797	3,830	3,868	3,796	3,914
年齢別比率　30歳未満	30社※4	グローバル	%	16.2	16.6	21.9	16.2	16.8
30歳以上50歳未満				53.8	53.0	51.1	56.4	55.1
50歳以上				30.0	30.4	26.9	27.4	28.1
平均年齢	1社	大塚ホールディングス	歳	43.8	43.6	44.1	44.4	46.9
平均勤続年数			年	3.7	4.1	4.5	3.2	3.3
平均年収			円	10,445,476	10,409,220	10,456,264	10,634,077	10,004,876
新規採用人数※2	30社※7	グローバル	名	1,435	1,618	930	2,532	3,029
	19社※5	日　本		599	752	682	786	1,019
新規採用率　男性	30社※7	グローバル	%	59.4	56.6	67.3	58.6	56.3
女性				40.6	43.4	32.7	41.4	43.7
男性	19社※5	日　本		72.0	66.5	71.3	68.8	68.0
女性				28.0	33.5	28.7	31.2	32.0
離職率（全体）	30社※7	グローバル		5.1	5.3	4.6	6.0	8.0
自発的離職率	30社※8			—	—	—	—	4.9

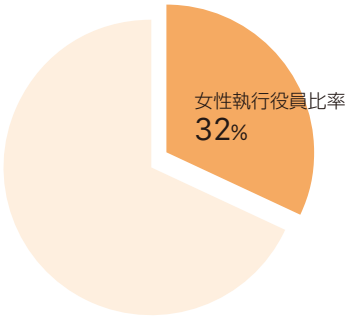
※1：終身雇用の正社員と執行役員が対象（定年再雇用社員、契約社員、パートなどは除く）　※2：中途採用含む正社員と執行役員が対象　※3：詳細は大塚ホールディングス株式会社　有価証券報告書P.11～19の「関係会社の状況」をご覧ください　※4：2021～2022年度は19社（別表1～16, 20～22）、2023年度は19社（別表1～19）、2024年～2025年度は30社（別表1～30）　※5：2021～2022年度は16社（別表1～16）、2023～2025年度は19社（別表1～19）　※6：2021年～2022年は19社（別表1～16, 20～22）、2023年度は22社（別表1～19, 21～23）、2024～2025年度は30社（別表1～30）　※7：2021年度は19社（別表1～16, 20～22）、2022年度は20社（別表1～16, 20～23）、2023年度は19社（別表1～16, 21～23）、2024～2025年度は30社（別表1～30）　※8：2025年度は30社（別表1～30）

社会（人財）データ

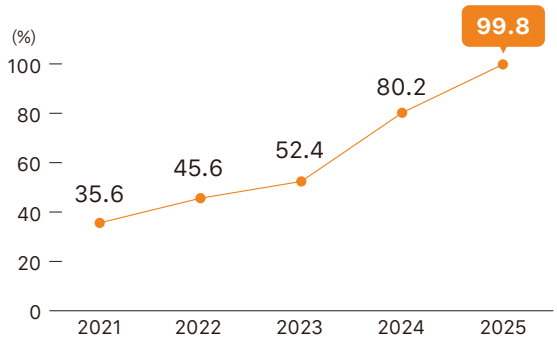
女性管理職比率（グローバル）



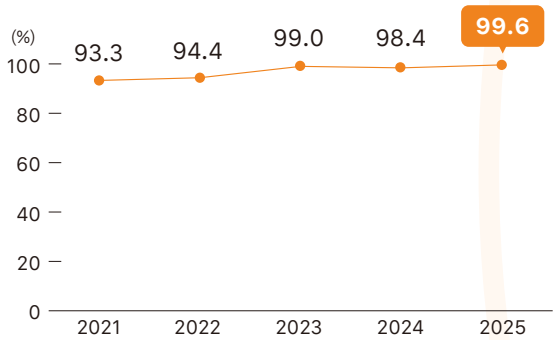
女性執行役員比率（グローバル）



男性の育児休業取得率（グローバル）



育児休業取得後の復職率（グローバル）



項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
女性従業員の人数	30社※4	グローバル	名	4,484	4,726	3,106	7,598	7,798
	19社※5	日　本		2,805	2,871	3,106	3,241	3,389
女性従業員比率			%	28.2	29.0	23.5	32.0	32.7
女性執行役員比率	30社※4	グローバル		19.4	20.8	—	32.6	32.0
	19社※5	日　本		9.9	11.1	11.0	13.6	12.0
女性管理職人数	30社※6	グローバル	名	404	409	1,186	1,628	1,613
	19社※5	日　本		386	392	408	446	482
女性管理職比率	30社※6	グローバル	%	10.4	10.6	21.8	24.6	25.1
	19社※5	日　本		10.2	10.2	10.5	11.7	12.3
	1社	大塚ホールディングス		30.3	29.7	29.5	29.9	23.6
育児休業取得者数　男性	30社※9	グローバル	名	341	354	398	421	454
女性				296	277	328	273	255
育児休業取得率　男性			%	35.6	45.6	52.4	80.2	99.8
女性				97.6	96.5	98.8	96.8	99.3
男性	1社	大塚ホールディングス		33.3	100.0	100.0	50.0	100.0
育児休業取得後の復職率	30社※9	グローバル		93.3	94.4	99.0	98.4	99.6

※9：2021年度は18社（別表1～7, 9～22）、2022年度は19社（別表1～16, 20～22）、2023年度は23社（別表1～23）、2024年度～2025年度は30社（別表1～30）

社会（人財）データ　インクルーシブな職場環境づくり

項目		対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
男女間賃金差異（平均値）	全体	30社※11	グローバル	%	—	77.6	80.3	81.5	80.6
	正社員	30社※6			83.6	81.7	83.2	84.2	84.1
	有期雇用	30社※11			—	51.9	60.8	65.1	58.1
	全体	1社	大塚ホールディングス		—	94.7	92.3	91.3	67.8
	正社員				95.7	91.4	90.9	91.7	82.5
	有期雇用				—	108.3	96.6	87.6	56.7
男女間賃金差異（中央値※10）	正社員	30社※12	グローバル		—	—	—	—	85.3
障がい者雇用率		19社※13	日　本		2.1	2.0	2.5	2.6	2.5

※10：各社の男女間賃金差異の中央値を平均して算出　※11：2021年度はデータなし、2022年度は国内19社（別表1～16, 20～22）、2023年度は22社（別表1～22）、2024年度～2025年度は30社（別表1～30）
※12：2021～2024年度はデータなし、2025年度は30社（別表1～30）　※13：2021～2023年度は16社（別表1～16）、2024～2025年度は19社（別表1～19社）の統合値

社会（人財）データ

労働安全衛生

項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
従業員の労働災害死亡件数	30社※14	グローバル	件	0	0	0	0	1
受託業者の労働災害死亡件数				0	0	0	0	0
労働災害度数率			%	0.70	0.56	1.20	1.37	1.88
労働災害強度率				0.02	0.00	0.01	0.00	0.04

健康経営

項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
健診受診率	40社※15	日　本	%	80.0	82.6	84.7	85.5	準備中
特定保健指導実施率				72.8	73.5	74.0	68.1	準備中

※14：2021年度は16社（別表1～16）、2022年度は20社（別表1～16, 20～23）、2023年度は23社（別表1～23）、2024～2025年度は29社（別表1～22, 24～30）
※15：大塚健康保険組合に加入している次の40社における40歳以上の社員とご家族が対象（別表1～19　アース製薬、アース環境サービス、大塚製薬健康保険組合、大塚エステート、アース・ペット、大塚美術財団、北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所、大塚リッジ、アグリベスト、大塚製薬企業年金基金、鳴門クルーズサービス、はーとふる川内、日本理化学工業、リリアム大塚、白元アース、バイオメディカルソリューションズ、大塚晴海開発、ペットフード工房、エイ・トラックス、大塚メカトロニクス、大塚クリニカルソリューションズ）

社会（人財）データ

専門人財

項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
博士号取得者数	19社※16	日　本	名	—	—	—	—	570
研究人財数				—	—	—	—	1,738

教育研修

項目	対象	集計範囲	単位	2021	2022	2023	2024	2025
デジタル研修受講数	30社※16	グローバル	名	—	—	—	—	6,631
階層別研修受講数				—	—	—	—	9,604
グローバル研修受講数				—	—	—	—	11,709
DE&I研修受講数				—	—	—	—	8,181
教育研修時間	30社※17		時間	—	—	—	—	約28万
教育研修費用			円	—	—	約7億	約8億	約13億
研修受講者数			名	—	—	29,041	50,261	112,549

※16：2021～2024年度はデータなし、2025年度は19社（別表1～19）
※17：2021～2022年度はデータなし、2023年度は18社（別表2～6、8～11、13～15、18～19、20～23）、2024年～2025年度は30社（別表1～30）

ガバナンス

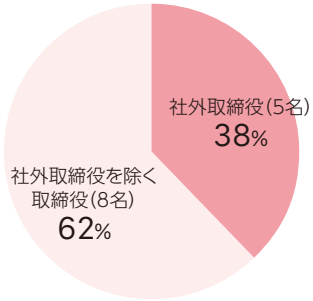
Governance

コーポレートガバナンス（体制）

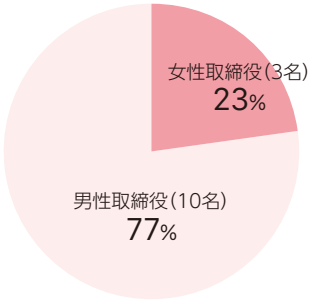
組織形態　監査役設置会社　取締役任期 1年

集計範囲：大塚ホールディングス

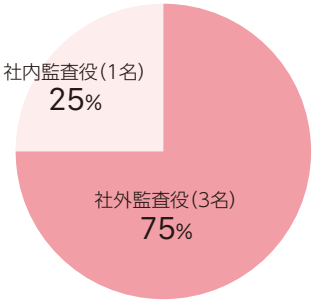
取締役会の構成



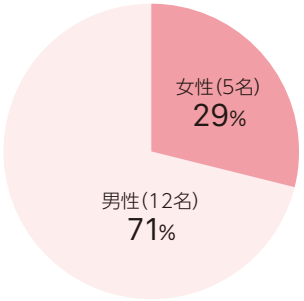
取締役会における女性比率



監査役会における社外役員の比率



取締役・監査役における女性比率



項目	内訳	単位	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
取締役会	取締役	名	13	13	13	13	13	13
	うち社外取締役		4	5	5	5	5	5
	うち女性取締役		3	3	3	3	3	3
	議　長	―	社　長	社　長	社　長	社　長	社　長	社　長
監査役会	監査役	名	4	4	4	4	4	4
	うち社外監査役		3	3	3	3	3	3
コーポレートガバナンス委員会	委　員		6	7	7	7	7	6
	うち社外取締役		4	5	5	5	5	5
	委員長	―	社　長	社　長	社　長	社　長	社　長	社外取締役※
指名・報酬委員会	委　員	名	―	―	6	6	6	5
	うち社外取締役		―	―	5	5	5	5
	委員長	―	―	―	社外取締役	社外取締役	社外取締役	社外取締役

※コーポレートガバナンス委員会は、26年1月より構成を見直し、社長および全社外取締役5名とした
また、委員長は透明性と独立性の観点から社長から社外取締役の互選による選任へと変更している

コーポレートガバナンス（役員報酬）

組織形態　監査役設置会社　取締役任期 1年

集計範囲：大塚ホールディングス

項目	対象	内訳	単位	2021	2022	2023	2024	2025
取締役（社外取締役を除く）	大塚ホールディングス	対象人数	名	9	9	8	8	8
		報酬等の総額	百万円	724	722	450	914	1,092
		固定報酬		302	302	299	300	333
		株式報酬		292	273	—	449	567
		賞　与		129	150	150	165	191
監査役（社外監査役を除く）		対象人数	名	1	1	1	1	1
		報酬等の総額	百万円	24	24	24	24	24
社外役員		対象人数	名	7	10	8	8	9
		報酬等の総額	百万円	72	83	86	86	96

コーポレートガバナンス（大株主の状況）

	株主名	所有株式数（千株）	割合（%）
2025年度 （2025年12月末現在）	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	77,620	14.69
	野村信託銀行株式会社 大塚創業家持株会信託口	52,353	9.91
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	29,804	5.64
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	15,756	2.98
	大塚グループ従業員持株会	12,568	2.37
	株式会社阿波銀行	10,970	2.07
	JP MORGAN CHASE BANK 385781	7,839	1.48
	株式会社りそな銀行	5,568	1.05
	株式会社メディパルホールディングス	5,316	1.00
	日亜化学工業株式会社	4,793	0.90
計		222,591	42.14

※発行済株式（自己株式を除く）の総数に対する所有株式数の割合
- 持株数は千株未満を切り捨てて表示
- 当社は、自己株式を14,857,548株保有しておりますが、上記大株主からは除外
- 持ち株比率は自己株式を控除して計算

国際認証

International Certification

国際認証の取得状況（環境・品質・食品安全）

- 対象範囲：環境マネジメント：連結子会社66社の生産拠点（94拠点）　品質・食品安全マネジメント：連結子会社66社の生産拠点（108拠点）
- 医薬品及び医薬部外品の製造拠点において、各国のGMP（Good Manufacturing Practice）に基づく品質管理体制を構築し、継続的な運用・改善に取り組んでいます

日本

※表の（　）内の数字は認証取得拠点数／全生産拠点数

事業会社名	環境マネジメントに関する認証	品質マネジメントに関する認証	食品安全に関する認証
	認証名	認証名	認証名
大塚製薬	ISO14001（8／8）		FSSC22000（6／8）
大塚製薬工場	ISO14001（4／4）		
大鵬薬品	ISO14001（4／5）		
大塚化学	ISO14001（3／3）	ISO9001（3／3）	
大塚食品	ISO14001（4／4）	ISO9001（4／4）	JFS-C（4／4）
東山フイルム	ISO14001（2／2）	ISO9001（2／2）	
大塚テクノ	ISO14001（2／2）	ISO9001（2／2）	
ジェイ・オー・ファーマ	ISO14001（1／1）		
イーエヌ大塚製薬	ISO14001（1／2）		
大塚包装	ISO14001（4／4）	ISO9001（4／4）	
大塚電子	ISO14001（1／1）	ISO13485（1／1）	
JIMRO		ISO13485（1／1）	
リリアム大塚		ISO13485（1／1）	
エムジーシー大塚ケミカル		ISO9001（1／1）	
hakkai	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	

ISO14001：環境マネジメントシステム（EMS）に関する国際規格
ISO9001：製品の設計・開発、製造、据付および附帯サービスの品質に関する国際規格
ISO13485：医療機器の品質に関する国際規格
FSSC22000：食品の安全に係るマネジメントシステム（FSMS）の国際規格
JFFS-C：一般財団法人食品安全マネジメント協会（JFSM）が開発した、日本発の食品安全マネジメントシステム規格

国際認証の取得状況（環境・品質・食品安全）

海外

※表の（ ）内の数字は認証取得拠点数／全生産拠点数

事業会社名	環境マネジメントに関する認証	品質マネジメントに関する認証	食品安全に関する認証
	認証名	認証名	認証名
浙江大塚製薬	ISO14001（1／1）		
天津大塚飲料	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	HACCP（1／1）
大塚慎昌（広東）飲料		ISO9001（2／2）	
南京大塚泰邦科技		ISO9001（1／1）	
上海大塚食品			ISO22000（1／1）、HACCP（1／1）
張家港大塚化学	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
大塚華南精密器械（深圳）	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）、ISO13485（1／1）	
八海精密成型（蘇州）	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
山東大塚食品			ISO22000（1／1）
台湾大塚製薬	ISO14001（1／1）		ISO22000（1／1）
韓国大塚製薬	ISO14001（1／1）		
KOC		ISO9001（1／1）	
アメルタインダ大塚	ISO14001（2／2）	ISO9001（2／2）	
大塚インドネシア	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	ISO22000（1／1）
ヴィダトラバクティ	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
ラウタン大塚ケミカル	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
大塚製薬インド		ISO9001（1／1）	
大塚ケミカルインディア		ISO9001（1／1）	

HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point）：食品製造における国際的な衛生管理の基準
ISO22000：食品の安全に係るマネジメントシステム（FSMS）の国際規格

国際認証の取得状況（環境・品質・食品安全）

海外

※表の（ ）内の数字は認証取得拠点数／全生産拠点数

事業会社名	環境マネジメントに関する認証	品質マネジメントに関する認証	食品安全に関する認証
	認証名	認証名	認証名
大塚製薬ベトナム	ISO14001（1／1）		
大塚テクノベトナム	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）、ISO15378（1／1）	
大塚ニュートラシューティカルベトナム			
エジプト大塚製薬	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
HAKKAI PRECISION	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
大塚エル・オブール製薬エジプト	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
大塚パキスタン	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
ケンブリッジアイソトープラボラトリーズ		ISO9001（1／1）、ISO13485（1／1）	
クリスタルガイザーウォーターカンパニー			FSSC22000（1／1）
CILアイソトープセパレーション		ISO9001（1／1）	
大塚ケミカルアメリカ		ISO9001（1／1）	
リコーメディカル		ISO13485（1／1）	
デイヤフーズ			SQF（1／1）
2768691カナダ		ISO9001（1／1）	
ニュートリション エ サンテ	ISO14001（4／6）		IFS（7／8）
ユーリソトップ		ISO9001（1／1）	

ISO15378：医薬品の一次包装材料の国際認証
SQF：米国のFMI（Food Marketing Institute：食品マーケティング協会）が所有・管理する、一次生産から加工・輸送・流通までのフードチェーン全体を対象とした食品安全・品質管理の認証規格
IFS（International Featured Standards）：GFSI（国際食品安全イニシアチブ）に承認された主に食品業界を中心とした製品安全性および品質管理に関する国際規格

国際認証の取得状況（環境・品質・食品安全）

海外

※表の（ ）内の数字は認証取得拠点数／全生産拠点数

事業会社名	環境マネジメントに関する認証	品質マネジメントに関する認証	食品安全に関する認証
	認証名	認証名	認証名
アドバンスドバイオケミカルコンパウンド		ISO13485（1／1）	
インターファーマプラハ			HACCP（1／1）
ニュートリション エ サンテ イベリア	ISO14001（2／2）		IFS（2／2）、BRC（1／2）、HACCP（2／2）
ヘブロン	ISO14001（1／1）	ISO9001（1／1）	
トロセレンイベリカ		ISO9001（1／1）	

BRC：英国小売協会で運営されている食品安全規格